2021年度　実践女子大学　生活文化学科 総合型選抜エントリーシート

写　　真
縦 4cm、横 3cm
上半身 脱帽正面、 無背景 3ヶ月以内に 撮影したもの

専攻	

※印は記入不要

注：左づめで記入してください。

氏名			
	ﾌﾘｶﾞﾅ	姓	名
	漢字	姓	名

※　※

住所	
	〒　－

生年月日	
	西暦　年
	月　日

TEL	－	－	
FAX	－	－	

携帯電話	－	－	
緊急連絡用メール	※ l(エル)と1(イチ)、0(ゼロ)とo(オー)、-と_などの区別を明確に記入してください。		

天候・公共交通機関に諸事情がある場合のみ利用します

出身校			
	所在地	都県　道市　府私　立	高校コード　※
	漢字	高等学校	
	卒業(見込)年	西暦　年	担任氏名
	制度	1全日制　2定時制　3通信制　4大検・高卒認定　9その他	課程　1普通　2家庭　3商業　4大検・高卒認定　9その他

注：高等学校卒業程度認定試験、大学入学資格検定合格者は合格年を記入

本学科本専攻への志望理由について具体的に記入してください。

本学科本専攻で学びたいことや将来の目標について具体的に記入してください。

自己アピール記入欄(自己アピールできる事柄を具体的に記入してください)

以下の中で、あなたが取得を希望する免許・資格にチェックをしてください。(複数可)

【生活心理専攻】

☐認定心理士　☐認定心理士(心理調査)　☐公認心理師　☐中学・高等学校教諭1種免許(家庭)　☐社会調査士

☐社会福祉主事(任用資格)　☐司書教諭※要教諭免許　☐児童指導員(任用資格)※要教諭免許

【幼児保育専攻】

☐保育士　☐幼稚園教諭1種免許　☐小学校教諭1種免許　☐認定心理士　☐社会調査士　☐社会福祉主事(任用資格)

☐司書教諭※要教諭免許　☐児童指導員(任用資格)※要教諭免許

氏名 _____

2021年度　生活科学部生活文化学科　総合型選抜Ⅱ期課題

別添の資料は、毎日新聞（2020年5月16日朝刊）の記事です。

【課題1】

資料を読んで、記事に書かれている社会現象の「解決すべき課題」は何ですか。あなたが考える「解決すべき課題」を挙げてください。(200字)

【課題2】

課題1であなたが挙げた「解決すべき課題」について、解決の目標を示し、まず取り組むべきことについてあなたの考えを述べてください。(800字)

＜解答作成および提出方法＞

・解答には、同封の原稿用紙を使用し、黒ボールペン（フリクションは不可）で記入してください。

・「タイトル」は記さず、「氏名」のみを記して、【課題1】(解答用紙1枚）と【課題2】（解答用紙2枚）あわせて3枚をまとめて、ホチキス留め（左上）をしてください。

・エントリーシートと一緒に提出してください。

・面接時に、課題についての質疑応答を行います。

課題資料と各受験生の解答用紙の写しを用意します。持参する必要はありません。

保育園休園 親子ストレス

保護者アンケート

新型コロナウイルス対策で各地の保育園や幼稚園が臨時休園となった影響について、保護者有志が行ったアンケートで、夜泣きをしたり精神的に不安定になったりするなど、子どもに良くない変化があったと感じている人が5割に上った。「子どもを叱る頻度が増えた」とする回答も4割を超え、在宅で育児と仕事をこなす負担が、親子ともにストレスを与えている現状が浮かんだ。アンケートの主催者は「自宅保育と在宅勤務の両立は難しい。感染対策を講じた上で、早期に園を再開してほしい」と訴えている。

5割 情緒面など悪化

4割 叱る頻度増えた

アンケートは未就学児の保護者有志が企画した。子育て支援に取り組む認定NPO法人フローレンス（東京都）の助言を受け、5月4～10日にインターネットで実施した。未就学児を育てる首都圏の保護者1634人から回答を得た。共働き世帯が79％を占めた。

50％の保護者が子どもに良くない変化を感じており、赤ちゃん返りや指しゃぶり、夜泣きのほか、暴力的になる、精神的に不安定になるなど、情緒面の変化を挙げる人が多かった。自由記述では「携帯やめて、お仕事やめてを連呼するようになった」「ずっと家にいるストレスからか、湿疹が全身に出た」という事例も寄せられた。

「休園で困っていること」は、子どもの動画の見過ぎやタブレット端末の使い過ぎ（66％）▽給食がないことによる栄養の偏り（47％）▽子どもをよく叱るようになった（42％）――が多かった。子どもとの過ごし方は、「仕事を時折中断して世話をしている」が65％で最多。業務の達成具合は「いつもの5割以下」が半数以上で、子どもが寝ている深夜や早朝に仕事をこなしている人も目立つ。

自由記述には「生返事で子どもを放置しながら仕事をしていて、会議中に子どもの口をふさいだら大声で叫ぶようになった」「イライラして虐待してしまいそう」など、親子が追い詰められていることをうかがわせる深刻な内容もあった。

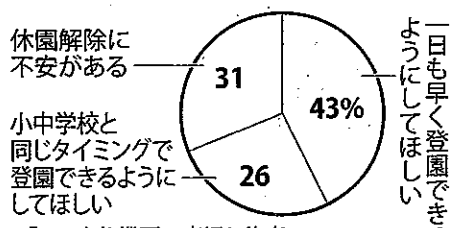
首都圏は緊急事態宣言が解除されておらず、多くの保育園や幼稚園で臨時休園や登園自粛が続く。再開予定は5月末や6月末など自治体によって異なる。アンケートでは早期再開を求める人が多いものの、不安を抱く声も3割を占めた。

発起人でシンクタンク研究員の向山淳さん(36)＝東京都中央区＝は、長女(2)の保育園が休園となり、在宅で仕事を続けている。「子どもが『テレビ会議に出ないで』と泣き、夜に仕事を回すようになったが、寝不足で日中にイライラし、怒ってしまうという悪循環に陥った」と明かす。友人たちも同じような困難を抱えていることが分かり、調査を企画したという。

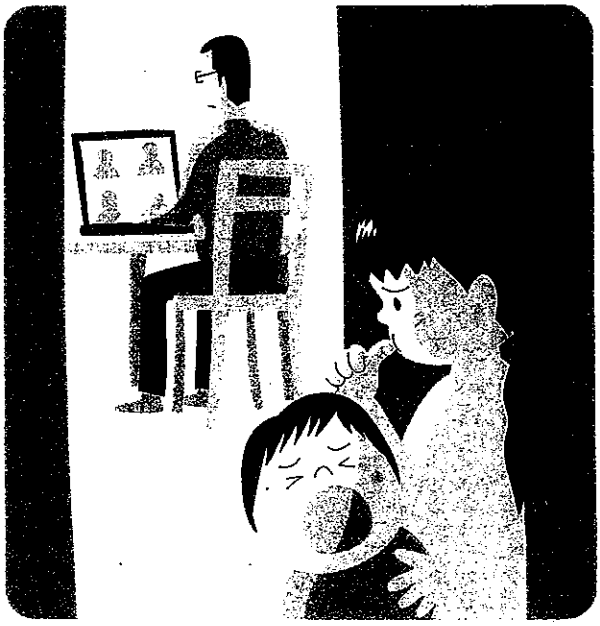
向山さんは「育児と在宅勤務の両立に苦しむ人が多く、休園で子どもに悪影響が出ていることが明らかになった。一方で感染リスクへの不安感も軽視できない。保育園の再開に加え、登園自粛や在宅勤務の継続など、自治体や企業にはさまざまな選択肢を認めるような対応を取ってほしい」と話している。

【黒田阿紗子】

保育園・幼稚園の再開についてどう思うか



※「コロナ危機下の育児と仕事の両立を考える保護者有志の会」調べ



え・清田万作

【課題1】

氏名

2021 実践女子大学　生活科学部　生活文化学科　総合型選抜　レポート課題　解答用紙

※大学記入欄　受験番号

【課題2】

氏名

2021 実践女子大学　生活科学部　生活文化学科　総合型選抜　レポート課題　解答用紙

※大学記入欄　受験番号

氏名

2021 実践女子大学　生活科学部　生活文化学科　総合型選抜　レポート課題　解答用紙

※大学記入欄　受験番号

下書き用

2021 実践女子大学　生活科学部　生活文化学科　総合型選抜　レポート課題　解答用紙

下書き用

下書き用